

# 目指せカップルの聖地

## 草津・みずの森 モニュメント設置

水生植物公園みずの森（草津市下物町）が、花と緑があふれるロケーションを生かしてカップルの聖地になろうと知恵を絞っている。記念撮影ができるハート形のモニュメントを設置し、地元ホテルと連携して園内での結婚式も計画。同公園は「植物を楽しみながら愛を育める場所になれば」と願う。



「恋人の聖地」認定を記念して作られたモニュメント

（草津市下物町・水生植物公園みずの森）

## 結婚式も計画 「植物楽しみ愛育んで」

5月に静岡市のNPO法人から「恋人の聖地」に選ばれた。全国に232カ所あり、京滋では10カ所目。認定を記念して9月下旬にモニュメントを設置した。

制作したのは、建築業の高橋健二さん（47）。「大津市北比良。「みずの森にちなんで水の流れを表現した」と、ハート形のガラスの中にピンク色の不凍液を入れ、ソーラー発電でポンプを動かして小さな泡が出るようにした。花壇には紫や白の花をつけるセンニチコウなど季節に合わせた植物を植えた。カメラやスマートフォン用の台も置き、琵琶湖と比良山系が背景になるよう工夫した。

クサツエストピアホテル（同市西大路町）ともタイアップ。園内での結婚式プランを立て、撮影スペースとして広場を整備した。近くにウエディングベルも設けた。来年3月には1組目のカップルが挙式する予定となっている。

10月は懸崖菊が見ごろを迎え、ハロウィーンイベントなどもある。同公園は「カップルだけでなく家族連れでも来てほしい。何度も思い出をつくらせてもらえようようにしていきたい」と話している。（上坂恭平）